広報

# あさひまち

ASAHI-MACHI

5

平成1[illegible]年
(1988)
月号
NO.[illegible]

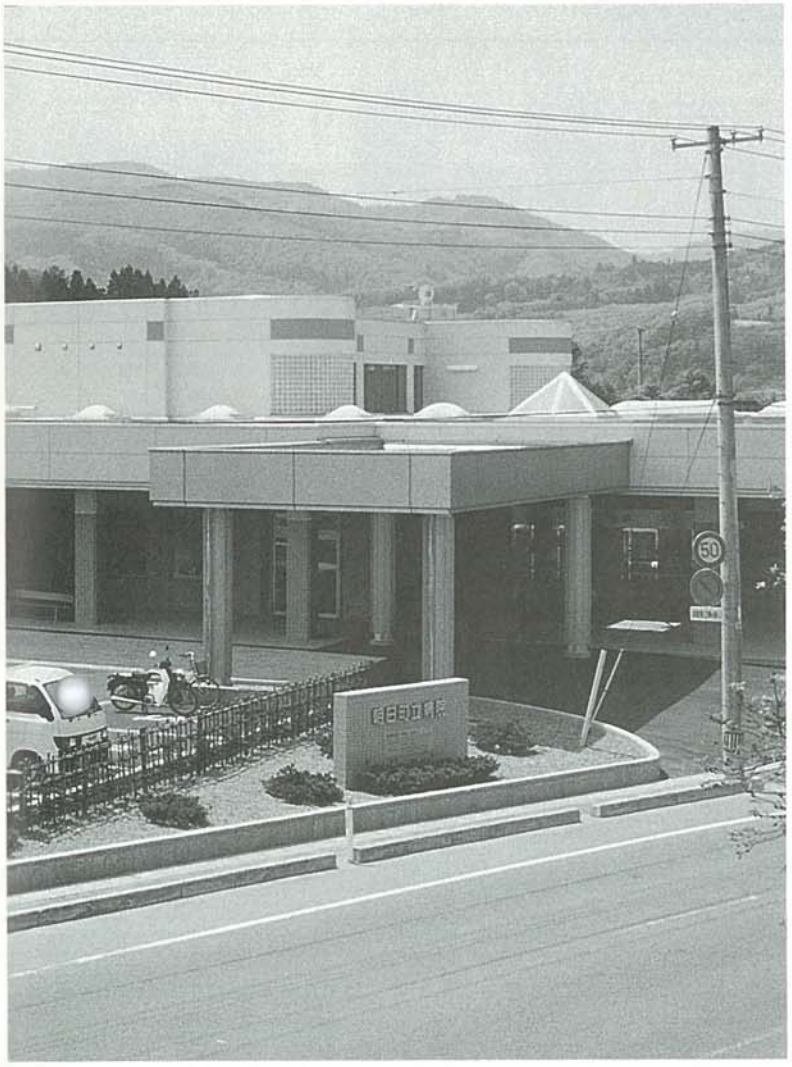
久しぶり　元気だった
朝日町成人式(4/29)

町立病院診療棟が完成

# 「健康のまちあさひ」めざして

待望の町立病院診療棟が完成し、三月三十一日にテープカットを行いオープンしました。だれもが願う、健康で明るい生活を実現するための拠点施設が「朝日町立病院」です。

今月は、新しくなった診療棟を紹介します。



## 最新設備が整った 町立病院診療棟が完成

町立病院診療棟は、平成八年度より二カ年事業で整備されました。

施設の特徴は、これまでの内科・外科に加え、町民のみなさんより強い要望があった整形外科を近い将来に開設できるよう、新たに整形外科室を設置しています。

また、最新のCTスキャンを導入したCT室や手術室、受付、会計業務の迅速化を図る磁気管理による診察カードなどのコンピュータ機器を導入。これまで手狭だった待合室も大きなスペースを確保しています。

さらには、高齢化社会に対応し、機能回復訓練を行うリハビリテーション室の充実や、現代の予防医療に不可欠な人間ドック検診にも対応できる施設になっています。

総工事費は十一億九千七百万円。構造は鉄筋コンクリート造り一部二階建、延べ床面積は二千三百三十四平方メートルです。

# 安心して治療できる医療環境を整備

町立病院は、昭和三十三年に開設以来、町内唯一の基幹病院として、町民のみなさんの医療確保に努めてきました。しかしながら、診療棟の老朽化が著しいため、患者さんが安心して医療を受けるには、いろいろと支障をきたしていました。

今回、新たに改築された診療棟は、医療水準の高度化や設備の充実、さらには高齢化社会の到来により、健康に対するさまざまな要望に応えられるよう整備されています。

主に、次の施設が整備されました。

**◆充実した機器と快適な診療システム**

・充実した医療機器を生かす快適な診療システムづくりをめざして、自動再来受付機などの最新のコンピュータを導入しました。これらによって、信頼性の高いスムーズでスピーディーな医療を提供することができます。

・受付、会計ホールは広いスペースを確保しました。また、外来待合ホールは自然光を多く採り入れることで、患者さんの不安な気持ちを落ち着かせ、心安らぐ明るさを演出しています。

・二十四時間の患者受け入れ態勢を整え、救急医療のための救急処置室を整備しました。

・かねてから町民のみなさんより強く要望のあった整形外科の新設に向け、整形外科室を設置しました。診察開始日は現在、山形大学医学部に交渉中ですので、もう少しお待ちください。

**◆地域医療を担う最新の設備**

・地域医療の中核にふさわしい最新の医療機器CTスキャン、X線テレビ装置、胃・大腸用電子内視鏡などを導入しました。

・高度な診断や治療をサポートするために、検査室の検査機器の充実を図っています。

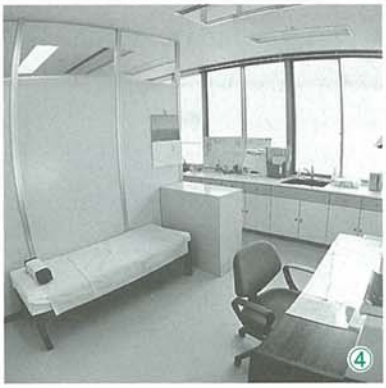
**◆理学療法と作業療法によるリハビリテーション室の充実**

・広々としたスペースで機能回復訓練が行われるよう、リハビリテーション室の充実を図りました。また、六月からは理学療法士を採用し、これまでの作業療法士と合わせたリハビリテーションを積極的に実践します。多角的、総合的な視野で患者さんの健康管理を支援します。

①

②

③


④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

# リハビリテーション室の充実で機能回復を強力にバックアップ

ここでは、今回の施設整備の大きな目玉の一つでもある「リハビリテーション施設」の充実について、詳しく紹介します。

それでは、実際にリハビリテーション（以下＝リハビリ）の指導にあたっている作業療法士の清野敏秀さんに、施設の特徴やリハビリの大切さについてお話を伺ってみました。

（聞き手―広報あさひまち）

―まず始めに、リハビリについて教えてください。

●清野　リハビリはもともと「復権」という意味があります。そこから、障害を持った人がその障害を克服し、以前のような機能や役割を回復すること、またはその過程をリハビリと呼ぶようになりました。

時代とともにリハビリの定義も変化してきまして、現在は障害を持っていても、地域社会の中で一人の人間として生きていくための能力の獲得や、生きていこうと思う気力を持つように働きかけること、障害を持っているとしても安心して生きていけるように、地域社会そのものを変えていくこと、といった意味でリハビリという言葉が使われています。ですから、理学療法士や作業療法士が行うことだけがリハビリではありません。

―理学療法と作業療法の違いを教えてください。

●清野　理学療法とは主に身体の機能的な回復訓練のことです。作業療法は日常生活動作訓練や手工芸、心理的なかかわりをとおして地域社会への復帰を促します。

―新しくなったリハビリテーション室の特徴を教えてください。

町立病院作業療法士
清野　敏秀さん

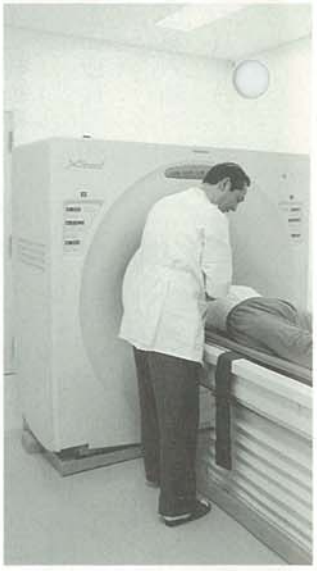
## 安心して治療できる環境の充実を

小林キミさん（大沼）

診療棟が新しくなり、最新の医療機器も導入されたと聞いています。院内も明るく清潔感あふれ、現在治療中の患者さんや私たち町民にとっても、大変うれしく心強く感じているところです。

そこでお願いですが、患者の気持ちを最優先に考えた治療を心がけてくだされればと思います。患者は不安な気持ちで一杯です。そういった不安を少しでも解消してもらえれば、安心して治療に専念することができます。また、薬品名が明記してあるカードを発行していただければ、やむを得ず他の病院で治療しなければならないときは、大いに役に立ちます。そういった町民のニーズに応えてくれる町立病院になることを期待します。

①雨の日もぬれずに車の乗り降りができる外来玄関口
②磁気管理による再来受付機
③広いスペースを確保した受付、会計待合ホール
④自然光がたくさん入り、明るく清潔感あふれる内科診療室
⑤薬の調合を大幅に短縮できる分包機で、待ち時間を短縮
⑥最新設備が整った手術室
⑦確かな知識と高度な技術で精密な検査や分析をする検査室
⑧広々としたスペースで機能回復訓練が行えるリハビリテーション室
⑨最新のＣＴスキャン



## ●特集　町立病院診療棟が完成
## 「健康のまちあさひ」めざして

# 親しみと安心感あふれる医療施設をめざして

●清野　理学療法と作業療法を行える広さをもっています。そのために理学療法のスペースには物理療法器具や各種機能訓練用具を、作業療法のスペースには訓練用トイレや和室、台所、各種手工芸用品などをそろえています。

―患者さんの反応はどうでしょうか。

●清野　広々としたスペースで時間をかけて訓練ができると、たいへん喜ばれています。

―それでは最後に、リハビリと健康づくりのアドバイスをお願いします。

●清野　いくら訓練をがんばっても、機能的な障害はもとに戻らない場合もあります。しかし障害を持っていても、いきいきと豊かな生活を送ることは可能です。そうした生活を可能にするために、社会の中の障害を取り除くことがバリアフリー（障害排除）の思想です。建物の段差をなくすことも大切なことですが、私たちの気持ちの中にあるバリア（障害）、例えば障害者イコール「特別な人、かわいそうな人」という意識を変えていくことも、大切なことだと思います。

また、家族の中で寝たきりになるような障害を持った方がいる場合には、何かしらの役割を持たせてあげることが大切だと思います。〝おとなしく寝ている〟ことは、本人にとってもっともつらいことかもしれません。

しかし、何よりも大切なことは、町民のみなさんに親しまれ、安心と信頼を寄せられる病院でなければなにもなりません。そのためにも医師、看護婦をはじめとするスタッフ全員が、患者さんの立場に立ったきめ細かな対応と、あたたかい看護をめざします。

だれもが願う健康で明るい生活を送るために……

# 無火災を願い大行進

## 春季消防演習

宮宿中央通りでの分列行進

見事にきまった模範操法訓練

町の消防力を結集した恒例の町消防団春季消防演習が四月二十六日、朝日中学校グラウンドで行われました。

当日は、四百六十人の団員がポンプ操法訓練や小・中隊訓練を実施。日ごろの訓練の成果を披露し、きびきびとした節度ある動作に、見学者からは盛んな拍手が送られました。

また、宮宿中央通りでの火災防ぎょ訓練では、実火災を想定した素早い部隊行動を展開。分列行進では、自衛隊第六音楽隊の演奏と町内三保育園児による幼年消防クラブの行進も行われ、子供から大人まで無火災を願った一日となりました。

演習終了後、消防団員並びに消防関係者で功績のあった方々に表彰状が伝達されました。

表彰者は次のみなさんです。

（敬称略）

●消防庁長官表彰
▽功労章　渡邉金二（団長）
●県知事表彰
▽金条章　第二分団第六部
▽特別功労章　佐竹亮一（本部付副分団長）高橋久仁彦（第一分団副分団長）
▽功労章　鈴木吉浩（一の二）佐藤祐市（一の三）清野祐一（二の二）阿部富士男（二の三）堀浩一（三の五）
▽功績章　長岡和浩（一の一）高橋勇（一の五）佐竹康志（一の六）長岡雅彦（二の一）白田光博（二の四）向利和（二の五）白田淳一（三の一）遠藤正好（三の四）長岡秀典（一の一）清野寿浩（一の三）
▽精練章　鈴木和幸（一の一）阿部正治（一の一）鈴木和夫（一の三）菅井和夫（一の三）長岡孝司（二の一）長岡勉（二の一）阿部直行（二の二）阿部勉（二の三）阿部恵寿（二の四）中村和晴（二の五）佐竹秀俊（二の五）阿部正文（二の六）村山茂雄（三の一）遠藤博幸（三の五）
▽永年勤続退団者　長岡正秀（元部長）
▽感謝状　㈱朝日相扶製作所

朝日山麓家族旅行村
Asahi自然観だより ⑩

## 「朝日自然観」おかげさまで10周年！

### ☆ご愛顧に感謝し記念事業を開催☆

朝日自然観は、「自然と人間との共存」をメインテーマに平成元年10月５日のオープン以来、おかげさまで10年目を迎えました。

町では、これまでの町民のみなさんのご愛顧に感謝し、「朝日自然観10周年記念事業」を開催します。四季を通し、楽しいイベントなどを盛りだくさん企画していますが、今月は町民のみなさんに直接還元されるサービスをお知らせします。

**◆朝日自然観利用補助券の全戸配布**

１世帯当たり2,500円のホテル、コテージの宿泊及びホテル内での食事に利用できる「朝日自然観利用補助券」を全戸配布します。

利用期間は各戸配布（６月中旬）から12月15日（火）までです。

**◆朝日自然観利用者サービス**

ホテル宿泊者及びコテージ利用者に対し、ハーフサイズ（360mℓ）の朝日町ワインをサービスします。

サービス期間は、10月１日（木）から12月15日（火）までです。

**◆スキーリフト１日券利用者サービス**

町内の商店、サービス業店でお買い物をする際に、スキーリフト１日券１枚あたり100円を割引きします。

期間は、スキーシーズンの12月19日（土）から平成11年３月22日（月）までです。

# あなたの町づくりの夢応援します

## 志藤六郎村おこし基金

平成４年に志藤六郎氏（栗木沢出身・横浜市在住）から、町に１億円が寄付されたことにより設けられた「志藤六郎村おこし基金」。平成５年度より事業を開始し、各団体やグループ、個人が、基金を利用したさまざまな町づくり事業を行いました。

現在、今年度の「志藤六郎村おこし基金」補助事業を５月29日（金）まで募集しています。集落に伝わる文化遺産の修復や神輿をつくりたい、特産品の開発や国内外の農業を肌で感じ今後の農業に生かしたい（対象は既婚の女性）などありましたら、役場企画課地域振興係（☎67－2112）までお問い合わせください。

町の名誉町民でもあり、偉大な実業家志藤六郎氏の基金を大いに活用し、あなたも町づくりにぜひ参加ください。

●これまで実施された主な事業

☆村の誇り（シンボル）づくり推進事業

・新宿薬師如来立像十二神将修理保存（新宿）
・豊龍神社みこし法被購入（宮宿５区）
・大町商店街イルミネーション事業
（大町商店街事業協同組合）
・「送橋の歴史」の発行（送橋長寿クラブ）

☆発見のつばさ事業

・中国のリンゴ生産地視察（ワイ化栽培研究会）

☆特産品などの開発推進事業

・山菜の畑地化と地鶏の放牧飼育
（町生態農法研究会）

村おこし基金で整備された四ノ沢の子どもみこし

## 平成十年度消防団新体制

| | | | |
|---|---|---|---|
| 団長 | 渡邉　金二（本町） | 一の一部長 | 柴田栄三郎（元町） |
| 副団長 | 柴田　彰亮（大町） | 一の二部長 | 志藤　克美（前田沢） |
| 〃 | 高取　俊光（大谷五） | 一の三部長 | 清野　寿浩（小原） |
| 本部付分団長 | 菅井　賢一（沼向） | 一の四部長 | 清野　正利（送橋） |
| 〃 | 松尾　芳明（松原） | 一の五部長 | 伊渕　正助（水本） |
| 〃 | 阿部　為吉（常盤） | 一の六部長 | 佐藤　広勝（宇津野） |
| 〃 | 長岡　文雄（太郎一） | 二の一部長 | 大井　正直（太郎三） |
| 同副分団長 | 佐竹　亮一（松程） | 二の二部長 | 阿部　憲幸（立木） |
| 〃 | 浅岡清二郎（西町） | 二の三部長 | 阿部　勉（八ツ沼） |
| 〃 | 白田　淳一（大谷三） | 二の四部長 | 大井　重宏（常盤） |
| 第一分団長 | 今井　仁志（大町） | 二の五部長 | 向　利和（松程） |
| 同副分団長 | 高橋久仁彦（大町） | 二の六部長 | 阿部　正文（今平） |
| 第二分団長 | 大井　壽一（太郎三） | 三の一部長 | 村山　茂雄（大谷七） |
| 同副分団長 | 長岡　伸幸（太郎一） | 三の二部長 | 長岡清一郎（大暮山） |
| 第三分団長 | 五十嵐義行（中沢） | 三の三部長 | 最上　祐一（大沼） |
| 同副分団長 | 鈴木　義昭（大暮山） | 三の四部長 | 遠藤　正好（栗木沢） |
| | | 三の五部長 | 堀　誠（舟渡） |
| | | 役場消防部部長 | 阿部　弘美（水道事業所） |

活発な対話がくり広げられた座談会（前田沢）

## 町政座談会を全集落で開催

町では、「町民との対話による町づくり」をめざして町政座談会を毎年開催しています。今年も４月21日から５月１日まで全集落を対象に開催しました。

座談会は、町より平成10年度一般会計予算の概要や実施予定の重点事業などを説明。その後出席者からの質問や要望にそれぞれ答える形で進められました。

全体的に道路や側溝整備など身近な要望が多く出される一方、４月１日から始まった「ごみの分別収集」や「（仮称）生涯学習センター建設」についての質問、「朝日自然観の民営化」に向けた経営方針についての意見など、町づくり全般について貴重な意見や要望が出されました。

町では早急に内部検討会を開催し、現地調査や県などの関係機関との協議を行った後、具体的な対策や回答をまとめ、各区長さんを通じて町民のみなさんにお知らせすることにしています。

スーツ姿がりりしい男性たち

# はばたけ21世紀を担う ふぞろいの林檎（りんご）たち

## 朝日町成人式

カメラさんぽ

朝日町成人式が四月二十九日、町中央公民館で開催されました。今年の新成人対象者は百五十一人で、当日は百三十人が出席しました。式では清野町長が「大人として自覚ある行動をしてください」とあいさつ。新成人を代表して布施三郎さん(松程)が「両親と地域の人に感謝し、どこでも通用する立派な大人になりたい」と誓いの言葉を述べました。また、祝賀会では、グラス片手に思い出話に花を咲かせていました。

祝い事は古式ゆかしく、はかま姿で

久しぶりの友との再会に笑顔、笑顔

着物姿もあでやかな女性たち

成人式実行委員会主催による祝賀会では、
思い出話に盛り上がっていました

教え子からビールを勧められ、先生は少し照れぎみ

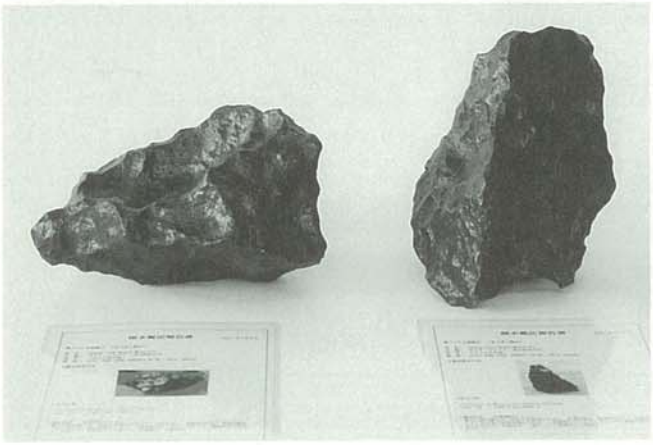
昨年成人式を迎えた先輩方が、
祝いもちを準備。成人おめでとう！

ちょっぴり苦い大人の味

成人を祝って記念撮影「ハイ、ポーズ」

# まちの話題

## まちの話題…❶　東京の飯塚さんが町に〝いん石〟を寄贈



清野町長にいん石を手渡す飯塚さん（左）

### 大好きな町の発展をいん石にこめて

今平地区の農家とのかかわりを持つ東京都新宿区の会社社長飯塚正司さんが４月27日に朝日町を訪れ、町に直径約30センチ、重さ15キロを超すギベオンいん石２つを寄贈されました。

贈られたいん石は、アフリカのナミビアで少なくとも1836年以前に発見されたもので、見た目よりもだいぶ重く、深く黒光りし、強い磁力を持っているものです。また、飯塚さんは平成５年にも直径21センチ、重さ13キロという貴重な水晶玉も本町に寄付しています。

飯塚さんは「朝日町の発展にいん石の力を生かして、山形全体を引っ張るような活力ある町になってください」とあいさつ。いん石を受け取った清野町長は「期待にこたえられるような町づくりをめざします。水晶玉と一緒に町民の学習教材としても活用したい」とお礼を述べました。

## まちの話題…❸　「りんごの樹」オーナー開園式

### 世界に一つだけのマイリンゴ

「りんごの樹」オーナー（所有者）開園式が５月10日、オーナー専用園地で行われました。

このオーナー制は、リンゴの樹一本をまるごと契約し、自分の手で各作業や収穫を体験するシステムで、収穫したリンゴはすべてオーナーのものになります。

この日は、26組約80人が参加。天童市から参加した小屋豊さんは「朝日町のリンゴは、どこの産地のリンゴよりもおいしいです。暇をみつけては、家族みんなで作業したいと思います。収穫が楽しみですね」と語っていました。

## まちの話題…❷　交通安全祈願式

### 交通安全を願って

春の交通安全期間中の４月９日、今年度の交通安全を願った交通安全祈願式が豊龍神社境内で行われました。

当日は、交通安全協会、交通安全母の会員ら約30人が出席。清野町長や五十嵐大江交番所長らが玉串を捧げ、交通安全を祈願しました。

清野町長は「交通事故は一瞬にして人の命を奪います。関係機関が一致団結して、交通事故防止に努めていただきたい」とあいさつしました。

## まちの話題…❺　朝日ロータリークラブ記念講演会

# 災害の怖さ再認識

町民のみなさんに、普段から災害時の心構えを持ってもらおうと、東根市神町の陸上自衛隊第６師団の山口義廣師団長による講演会が４月15日、町中央公民館で開催されました。

これは、朝日ロータリークラブ（柴田圭三会長）設立25周年を記念して行われたものです。

山口師団長は、長崎県の雲仙普賢岳噴火の際に、現地で指揮官として救助活動に当たった方で、「雲仙普賢岳災害派遣部隊指揮官として・指揮官の苦悩と決断」と題して講演。約120人の参加者らは、災害現場の様子を記録したビデオや生々しい話に、人間の力ではどうすることもできない自然の怖さを再認識し、気を引き締めていました。

## まちの話題…❹　県縦断駅伝

# 町の3選手が力走

春の出羽路に健脚を競う第44回県縦断駅伝競走大会が、４月27日から３日間にわたって開催されました。

朝日町からは阿部春樹、鈴木幸喜、水戸部聡選手らが出走。その他のメンバーには清野正利コーチ、早坂健一選手がエントリーされました。

初日の寒河江・西村山チームは４位でゴール。２日目は朝日中継所（宮宿郵便局前）を１位で通過し、選手たちの応援に駆けつけた約300人の駅伝ファンは、最高の盛り上がりで精一杯の声援を送りました。この日は２位の快走で総合でも３位に上がりました。最終日は７位に終わり、総合でチーム目標にあと一歩と迫る４位の成績で大会を終えました。

選手のみんさん、本当にごくろうさまでした。

上郷小前をトップで通過する鈴木幸喜選手

## まちの話題…❻　第20回朝日町長杯剣道錬成大会

# 激しい攻防戦を展開

朝日町長杯争奪剣道錬成大会が４月29日、町民体育館と朝日中学校体育館で行われました。

20回を数える今大会は、県内外から154チーム、約900人の少年少女剣士が出場。朝日町からは、大谷剣道スポ少、宮宿剣道スポ少、送橋スポ少、朝日中学校男女剣道部が出場しました。

試合結果は次のとおりです。

●中学男子　①余目中　②遊佐中
●中学女子　①恵迪館　③朝日中Ａ
●小学男子　①あらた道場
　②高瀬スポ少
　③大谷剣道スポ少Ａ
●小学女子　①原町栄町少年剣道団
　②大富剣道教室
　③送橋剣道スポ少Ａ

## まちの話題…❽　町民農園開園

# 畑作業で心地よい汗

秋葉山ときめき農園開園式が４月26日、秋葉山交遊館南側の現地で行われました。

この日は、利用者約20人が参加。管理機で畑を耕した後、ナスやネギを植え心地よい汗を流していました。

参加者は「昨年に引き続いての利用になります。今年はシャワー室が付いた管理棟も整備されたようなので、大変助かります」と語ってくれました。

また、若干畑に空きがあります。希望者は農林課までお知らせください。

## まちの話題…❼　村まつり各地で開催

# 春の訪れを告げる村まつり

４月から５月上旬にかけては、町内各地で春祭りが行われます。太郎の大日如来祭礼が４月29日行われ、新品のみこしが地区内を練り歩きました。

このみこしは、区民の寄付により今年新調されたもので、重さ約60キロの本格的なみこしです。

大日如来祭礼（太郎）

この日は、法被姿の大人と子供たち約80人が境内を「ワッショイ、ワッショイ」と出発。地区民が総出で迎える中、ピカピカに輝くみこしが、春の訪れを告げました。

また、５月２日には、豊龍神社祭礼の前夜祭が行われ、宮宿若衆連合会（海野恵一会長）約100人による本みこしが登場。「ソイヤ、ソイヤ」と威勢のよいかけ声と熱気で祭りも最高潮。活気あふれる夜祭りになりました。

豊龍神社みこし（宮宿）

# みんなのひろば

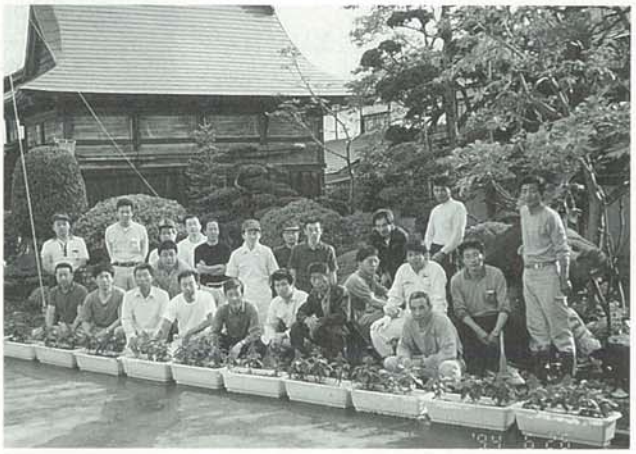
## 新婚さん

小原／菅井　聡さん　志乃さん

中学時代は声をかけ合ったこともない同級生のお二人。５年前に東京から帰ってきた聡さんと偶然再会してからというものは、友達同士で集まればいつの間にか隣にいて、いつの間にかなくてはならない存在になっていたそうです。

交際中は、ドライブや旅行と遠い所へのデートで忙しかった二人も、今ではベランダのガーデニングに夢中だとか。会社員からりんご農家へと変身した、たくましいご主人は「りんごや植物ばかりでなく、早く子供を育てたい」と一言。一方志乃さんは「たくさんの子供とお花に囲まれながら、チャーミーグリーンのような仲よくステキなファミリーにしたいな」と話してくれました。

りんごをわが子のように作る聡さんと、子供が大好きな保母の志乃さんならば、愛情あふれる温かい家庭になることまちがいなし。いつまでもお幸せに。



すてきな仲間たち ㊲

## 大谷第五区「峯友会」人が集えばそこから何かが生まれる

今年で発足20周年を迎えた「峯友会」は、35歳から60歳までの行動力旺盛な39人で構成された団体です。

活動内容は、公民館周辺の清掃や二渡観音祭礼の出店、交通安全啓発運動として標語の募集、看板の設置なども行っています。また、なんといっても年最大の行事である大谷風神祭では、あの時代劇シリーズを手掛ける役者ぞろい？の団体です。腹を抱えて大笑いした、あるいはあふれんばかりの感動に涙した人も多いと自負しています。昨年度は『お江戸ではござらぬ、大谷でござる』で初めての舞台演劇にも挑戦しました。

冗談とも思える発想が、人材豊富な会員で実現させてしまうバイタリティ溢れる団体、それが「峯友会」です。

（会長　高取俊光　68－2208）

## 町立図書館新刊紹介

### 今月のおすすめ

▼佐高信が行く　天の巻（佐高信）▼田中正造（布川清司）▼犬の心の相談室（利岡裕子）▼残酷な遺産（ペニー・ジョーダン）▼来なけりゃいいのに（乃南アサ）▼砂漠の果ての桜欄（西徹）▼風魔山獄党（高橋義夫）▼ほめない子育て（汐見稔幸）▼恩寵の谷（立松和平）▼憂国（A・レベジ）▼新韓国探見（青木隆直）

☆今月のお勧めはこの本

**「イスタンブールから船に乗って」**　澁澤幸子著

長い歴史と文化の香り高い黒海沿岸で、美しいモスクや教会をめぐり歩き、心優しいトルコの人々とチャイ・パーティ。アクシデントに遭っても「ひとり旅の達人」は元気いっぱい。

底抜けのお人よしで親切なトルコ人との交流に心がなごみます。

ひとことトーク

## 豊龍祭りをおえて

# 朝日町の未来に願いをこめる

渡辺　久喜さん
（宮宿五区上組祭典長・西町）

祭りを事故なく仕上げることは本当に大変です。

豊龍祭りの場合、小学生から大人まで数百人の方々の協力を得なければ、到底祭りは実施できません。前夜祭神輿、子ども神輿、獅子舞、お囃しなど関係者の気苦労は大変なものです。

しかし、輝かしい獅子舞八十年の伝統を守るために地域をあげて努力しているのです。

私たちは豊龍祭りに、三つの願いをこめています。地域文化を守り伝えること、地域にいきいきとした活力を与えること、地域の方々が祭りを通して心を一つにすることです。

一つの地域文化を守りさらに発展させていくことは並大抵ではありません。しかし今、それぞれの地域と私たちの朝日町を考えたとき、避けては通れない道ではないでしょうか。（談）

企業ほうもん㉗

# 大沼湖畔の家

電話 68－2350

大沼湖畔の家

メニューの品々。全てが手作り

北村輝雄さん・伊世子さん

今年の四月から、昨年九月に大沼に転居した北村夫妻に「大沼湖畔の家」の管理をお願いしています。

**▼湖畔の家を管理することになったきっかけを教えてください。**

地元大沼の方からの紹介です。私たちも、地域のために何かお手伝いできないか考えていたところだったので、喜んで引き受けました。

**▼約一カ月半が過ぎましたが、どうですか。**

地元の方が立ち寄ってくれます。みなさんと知り合いになれ、充実した毎日を送っています。

**▼手打ちそばを食べさせてもらえると聞いたのですが。**

趣味の延長で手打ちそばを出しています。また、かいもちを器に浮かし浮島をイメージした添え物も付けて、「浮島そば」と名付けました。その他にも、手作りのりんごアイスと自家製ケーキも出しています。

**▼今後の抱負をお願いします**

地元の方と観光客との交流の場、憩いの場になればと思っています。ぜひ一度お立ち寄りください。お待ちしています。

# 町民の声

みなさんからのお便りでつくるコーナーです。
町に対する意見や要望、楽しい話題、イラスト、
質問など待っています。

〔あて先●朝日町大字宮宿1115番地
朝日町役場総務課文書広報係〕

## 町の福祉活動をお聞きします

**朝** 日町の福祉活動についてお聞きします。町や社会福祉協議会では、現在、障害者（在宅も町外施設での生活者も含めて）のために、どのような活動をしているのでしょうか。ボランティア活動は除いて、行政としての活動を主にお聞きします。

どちらかといえば朝日町の福祉レベルは、県内でもあまり高いといえないのではないでしょうか。

【匿名希望】

**答** 町では、平成十二年四月から開始になる介護保険事業にむけ、施設整備やホームヘルパーなどの在宅福祉の充実を図っています。現在の整備状況は、特別養護老人ホーム八十床、ショートステイ十六床、デイサービス、在宅介護支援センターが整備されています。

また、町福祉協議会の各種福祉事業にも、常に身体障害者を含めた事業を行っており、人口一万人未満の町としては、平均以上のサービスを行っていると確信しています。

身体障害者福祉事業の主なものには、ホームヘルパー派遣、巡回入浴車派遣、緊急通信装置「愛のベル」、リフト付自動車無料貸し出し、福祉タクシー券の配布、介護者激励金の支給、車イス用公衆トイレ整備、さらには身体障害者福祉大会なども実施しており、現在できる可能な限りの事業を展開しています。

以上のことから、当町の福祉レベルが高いとはいえないとのご意見ですが、どのような基準で見ていただいているのかが疑問です。

【生活福祉課】

## もやせないごみの収集を月二回に

**四** 月から分別収集が始まり、わが家では、ごみ箱を四つ並べて分別しています。その中で一番たまるのが「もやせないごみ」です。ビニール類が多いため、すぐ一杯になってしまいます。月一回の収集だけでは、とても間に合わないと思うのですが…。

ぜひ、月二回収集していただけるようにお願いします。

【阿部史郎・大暮山】

**答** 四月から、西村山地区クリーンセンター管内のごみは、①「もやせるごみ」②「もやせないごみ」③「資源ごみ」の三つに分別することになりました。町のごみの収集は、「もやせるごみ」が週一～二回、「もやせないごみ」と「資源ごみ」が、それぞれ月一回という体制になっています。

ごみの分別収集がスタートして約一カ月半が過ぎました。ご指摘があったことも含めまして、さまざまな声が寄せられています。今後は、そういった状況を踏まえ、検討しながら、一つひとつ解決できるよう努力していきます。

【生活福祉課】

## 広報◆クイズ　図書券が当たる

**【問題】**
①右の写真は町指定有形文化財に指定された「○○○松」
②町消防団員数は「○百六十人」（ヒント六ページ）
③町民の声を町政に反映させようと開催している「○○座談会」

**【応募方法】**
正解を「広報あさひまち」の折り込みハガキに書いて送ってください。正解者の中から抽選で三人の方に図書券をプレゼントします。また、答えの下に広報の記事について感想をお聞かせください。お願いします。

**【四月号の答え】**①病院　②五十六　③分別

**【応募者総数】**十七人

**【四月号の当選者】**菅井宏支さん（小原）・阿部史郎さん（大暮山）・渡辺亜矢子さん（河北町）

# こせきのまど

■4月1日～30日届出

## すこやかに

（出生届）

| 区名 | 出生児氏名 | 保護者名 |
|---|---|---|
| 能中 | 伊藤諒真 | 穣治 |
| 栄町 | 大竹晶徳 | 良明 |
| 大町 | 大場亮 | 仁 |
| 大滝 | 柴田未咲輝 | 克巳 |
| 栗木沢 | 五十嵐美典 | 修一 |
| 大隅 | 大竹克春優 | 史之 |
| 助ノ巻 | 冨樫千香 | 一幸 |
| 沼向 | 菅井 | 弘行 |

## おしあわせに

（婚姻届）

| | | |
|---|---|---|
| 長岡信俊（太郎二） | ♥ | 阿部和子（大暮山） |
| 阿部英（西原） | ♥ | 金明姫（韓国） |

## やすらかに

（死亡届）

| 区名 | 死亡者氏名 | 世帯主 |
|---|---|---|
| 太郎一 | 長岡くに | 満 |
| 大滝 | 佐藤全一 | 武志 |
| 下芦沢 | 岡崎優 | 茂視 |
| 元町 | 武田テルエ | 正 |
| 大谷六 | 川村ちよ | 庄市 |
| 前田沢 | 鈴木金一郎 | 本人 |
| 栗木沢 | 遠藤よしゑ | 喜太郎 |
| 能中 | 渡邉昭 | 昭浩 |

●掲載を希望しない方は、お届けの際にお申し出ください。

●おわびと訂正

本紙4月号の19ページ「こせきのまど」で、遠藤友香里さんが遠藤友香理さんの誤り、布いせのさんが布施いせのさんの誤りでした。おわびして訂正いたします。

## 人口と世帯数

●平成10年4月30日現在

| | | |
|---|---|---|
| 人口 | | 9,825（減 3） |
| | 男 | 4,882（減 5） |
| | 女 | 4,943（増 2） |
| 世帯数 | | 2,602（増 25） |

（ ）内前月比

## くらしの知恵袋 ⑳

新しい笹の葉で作るもち米の「笹巻き」は、山形県だけで作られる郷土料理です。笹の葉に巻いたまま煮るので、保存がよくきき、お子さんのおやつにぴったりです。

◆笹巻き

《材　料》もち米　1升・笹の葉　100枚

《作り方》

①二升のもち米をといで一晩水につけ、よく水きりをする。

②笹の葉2枚の表を外側にして三角袋をおり、もち米を八分目入れ、葉の端を三角つのにし、くぐやみご（わらしべ）で巻いてぼっちまげ結い（相撲取りの頭のような結い方）にする。また、笹の葉1枚を足して平三角に形づくったりもする。

③10個を一束にして結び、沸騰したお湯で30分ほど煮て、柔らかく煮えたら取り出し冷ます。

④きな粉に塩、砂糖を混ぜ合わせ、まぶして食べると笹の香りがしておいしい。

※黒砂糖に水を少し入れ、火にかけとろりとさせたものに笹巻きを入れてよくまぶし、それからきな粉をまぶし、あべかわにして食べるところもある。

## 夢 ⑭ かなうといいな

### 今月は大谷小学校大沼分校です

●二年生のときに、「空を飛んだ少年」という劇を演じ感動しました。大きくなったら、人に感動を与えられる演技派の女優になりたい。

四年・小林　郁

●風景画を見てきれいだなと思った。将来は画家になって、日本中の風景画を描きたい。有名になったら大沼分校にプレゼントするね。

五年・東海林さゆり

●普通のお店ももうかりそうだが、本屋が一番もうかりそう。将来は本屋になりたい。暇なときにはただで本を読めるしね。楽しみだな。

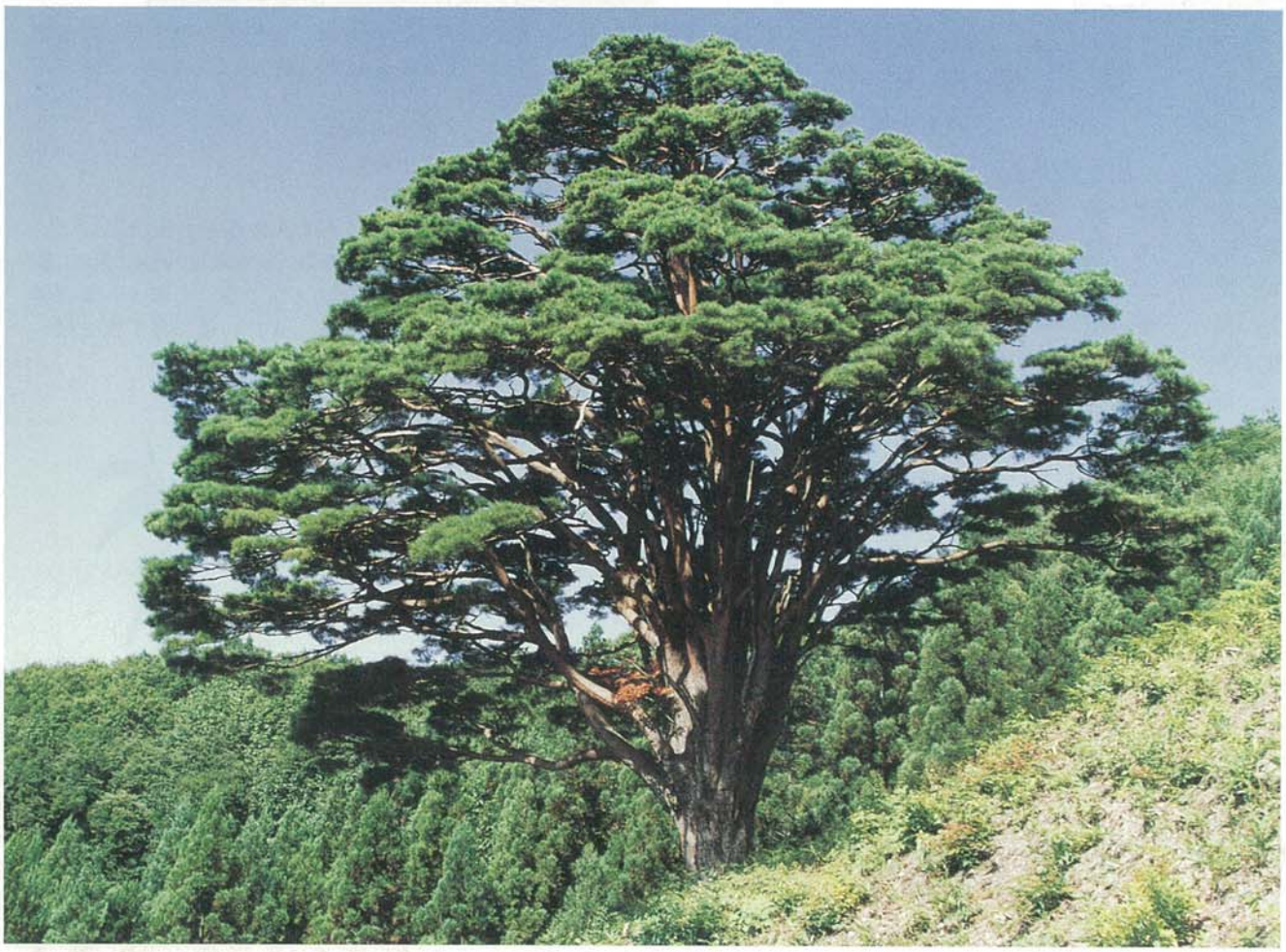
五年・最上誠幸

## フレッシュな情報をお待ちしています

「すてきな仲間たち」「さわやか新婚さん」「ひとことトーク」「企業ほうもん」「くらしの知恵袋」の各コーナーに、登場いただける人やグループを募集しています。「出てみたい人」「出してあげたい人」がいれば、総務課文書広報係（☎67―2111）または、もよりの広報委員まで連絡ください。広報の折り込みはがきにでも結構です。お待ちしております。

■広報あさひまち　第498号　平成10年5月15日発行　■発行　山形県朝日町　■編集　朝日町広報委員会／山形県西村山郡朝日町大字宮宿1115　☎0237(67)2111　■印刷　豊田太印刷所

# 新指定町文化財紹介



## 町指定有形文化財　「ほうき松」

ほうき松は、アカマツの一品種であり、ウツクシマツまたはタギョウショウとも呼ばれ、幹が根本からほうき状に分かれたものである。

大谷の初木山にある「ほうき松」は、国の天然記念物である「平松のウツクシマツ自生地」の同種の松が、目通り周二・五～二・八㍍、樹高七～十㍍くらいであるのに対し、目通り周五・〇五㍍、樹高十七・三㍍と格段に大きい。また、枝ぶりもウツクシマツ自生地のものよりはるかに見事なものである。

以上のように大きさ、形状においてこのように優れたものは、非常にまれであり、大切に保護し後世に伝える必要がある。

平成十年四月二十二日、町の文化財に指定された。

◆名称　ほうき松（アカマツ）
◆所在　朝日町大字大暮山字滑ノ又四三七―三（初木山）
◆内容（平成九年六月調査）
・根回り周　三・七㍍
・目通り周　五・〇五㍍
・樹　高　十七・三㍍
・推定樹齢　約四百年

# 新広報委員紹介

このほど任期満了に伴い次の方々を新しく委嘱しました。

●委員長　安藤　茂雄（松原）
●副委員長　西澤　敬子（西原）
〃　原　喜内（総務課長）
●委　員　渡辺　豊文（送橋）
〃　鈴木　高光（元町）
〃　松田　栄子（栄町）
〃　長岡　輝美（常盤）
〃　志藤　靖則（能中）
〃　志藤　宣徳（川通）
〃　村山　茂雄（大谷七）
〃　遠藤由美子（舟渡）
〃　大高　祐一（商工会）
〃　今野　優（本町）
〃　清野　則昭（四ノ沢）
〃　登坂ひかる（八ツ沼）

●役場内委員／川口幸男（商工観光課）・藤沢美子（生活福祉課）・佐竹壽美（商工観光課）・橋間友則（企画課）畑　英俊（税務課）早坂健一（生涯学習課）阿部容一（農林課）・村山敏子（生活福祉課）・伊藤　淳（北部公民館）
●事務局／総務課文書広報係　阿部喜栄治・岡崎国宏